



**産業建設委員会**  
平成27年7月1日～3日

**長野県松本建設事務所**  
「塩尻市内の県道整備の進捗状況について」

冒頭、石井所長より、「ピーク時に比べて公共事業予算が大きく減少し、全体として予算措置が厳しい状況になっている。」との挨拶があった。続いて塩尻市管内の事業計画について説明を受け、質問や要望を行った。

御馬越塩尻停車場線歩道設置に関して、カラー舗装ができないか提案したところ、「まずこちらの道をワインツリーズムの中でどのように定義付け構想を作っていくのか

について話し合いをしてほしい。長野市では善光寺につながる県道を市道にして自分たちのまちづくりのデザインを



ワインロード構想のある御馬越塩尻停車場線



松本建設事務所で要望

落とし込んでいる」との事例を含めた回答があり、市議会を含め幅広く必要性を認識した。他にも、御馬越塩尻停車場線中原交差点改良・上今井洗馬停車場線の拡幅に関して、具体的に地元の状況を伝えた。また、大門八番町の電線地中化に関しても、西口方面のガード入り口まで地中化をす

**熊本県熊本市**

次に熊本市では、木曾地場産センターの名古屋城本丸御殿修復事業との比較や小坂田公園道の駅の活性化、下水道汚泥処理費用の削減などをテーマに、熊本城本丸御殿復元における伝統工芸産業の関わり／熊本市城南地域物産館の取り組み／熊本市南部浄化センター（下水道汚泥固型燃料化事業）の視察をおこなった。

**議会基本条例推進委員会  
広報部会**  
平成27年11月4日～5日

**議会広報のあり方**  
(東京都あきる野市)

議会に関心と理解を深めていただくためには情報の提供が大切です。市民に開かれた議会活動を目指し、その大切な手段の一つに議会だよりを発行しています。

あきる野市議会は平成25年に議会だよりを一新しその斬新な紙面構成と記事内容、さらにはリニューアルの過程そのものが議会改革の推進に大きく寄与していることから、その経緯と手法等について視察研修を行いました。

主な視察の視点は、リニューアル作業のポイント、発行の時期と作業の計画、リニューアルの効果と課題等です。



あきる野市

写真の使い方、全体の構成や工夫は高い意識と戦略性があり大いに参考になりました。



四日市市

**委員会審査前の議案に対する  
意見募集の取り組み**  
(三重県四日市市)

四日市市議会は、議会改革の取り組みが先進的かつ活発です。広報広聴活動は市民とともに市政の将来を考え発展に寄与していくための大切な取り組みで、その一環として議会報告会を平成23年から実施してきたが、参加者の減少と固定化が課題になっていたとのこと。そこで市民から意見を直接募集することとしました。

平成26年8月から各定例会議会前に市民サービスに大きく影響のある議案をホームページに掲載し、届いた意見を委員会審査に反映しています。平成27年8月は4議案に対し17件の意見だとのこと。